

# 議会

Assembly



桂川町議会議長

## 原中 政廣

あけましておめでとうございます。

皆様には、健康で希望に満ちた初春をお迎えになられたことと心よりお慶び申し上げます。

また、平素から、桂川町議会に対しまして、ご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年、11月に執行されました桂川町議会議員一般選挙では、町民の皆様の多大なるご支援を賜り厚くお礼申し上げます。新たに信任をいただきました10名の議員一丸となって町政発展のため、議会活動に尽力する覚悟でございます。

さて、昨年は、御嶽山噴火、広島市の土砂災害など自然災害の脅威をまざまざと感じさせる不幸な出来事が発生しました。一方、ソチオリンピックでの日本人の活躍、青色発光ダイオードを開発した3名の日本人がノーベル物理学賞を受賞されるなど明るいニュースもありました。

国政では、安倍政権が発足し約2年が経過しました。アベノミクスに代表される経済政策、原発再稼働、TPP交渉、地方創生、消費税増税の是非など多くの問題が報道されるなか、11月24日に衆議院が解散され、総選挙が行われるなど、慌ただしい一年となりました。

桂川町議会においても、議会改革、自治基本条例の制定、桂川駅南側道路整備など多くの審議がなされた一年でした。

本年は、桂川駅南側道路の整備に伴う桂川駅舎に通じる自由通路、町営住宅の建設計画、教育・福祉の充実、子ども・子育て支援、商工業発展、そして、本町の基幹産業であります農業振興など多くの山積した問題に取り組んでまいります。

今後、行政のチェック機関としての役割を認識し、町政発展のため、責任ある議会活動に邁進いたします。引き続き、町民の皆様の暖かいご支援をよろしく願いたします。

最後になりましたが、本年が皆様にとりまして幸せな一年になりますことを心よりお祈り申し上げ、議会を代表しての年頭のご挨拶いたします。